

第4次湖西市多文化共生推進プラン策定について

1 概要

市が行う多文化共生事業は、すべて多文化共生推進プランに基づいています。現在の第3次湖西市多文化共生推進プラン（2021～2025年度）は来年度に終わりますが、今後も、多文化共生社会を目指すために、有効な計画を立て、多文化共生事業を進めていくことが必要です。

そこで、第4次湖西市多文化共生推進プランを作る作業を、今年度から、2年かけて行います。令和6年度は実態調査と分析、令和7年度はプラン策定を行います。

2. 計画期間について

年度	R8～R11 (2026～2029)	R12～R15 (2030～2033)
基本構想	計画期間 8 年間	
実施計画	前期 計画期間 4 年間	後期 計画期間 4 年間

中間見直し

3. スケジュール

3 ページ「策定スケジュール」のとおり

4. 策定体制

主体	役割
多文化共生社会推進協議会	実態調査、計画の骨子や素案に対する助言等 (日本語教育以外の部分について)
日本語教育推進会議	実態調査、計画の骨子や素案に対する助言等 (日本語教育に関する部分について)
市(市民課)	実態調査の実施、計画の骨子や素案作成、パブリックコメントの実施等
市(庁内委員会・各課)	実態調査の調査票案の確認、各課取組み内容の検討、計画の骨子や素案の確認等
受託事業者	実態調査の実務(アンケートの回収、分析、報告書の作成)、計画冊子の作成等

5. 実態調査について

(1) 調査概要

調査区分	対象	前回 (R2 年) の回収結果
日本人市民意識調査※ ¹ (男女・多文化)	日本国籍の 18 歳以上の男女 2,000 人	670 件※ ³ 44.7%
外国人市民意識調査※ ² (多文化)	外国籍の 18 歳以上の男女 1,500 人	302 件 30.2%
事業所調査※ ¹ (男女・多文化)	湖西市内の事業所 500 社	

※ 1 日本人市民意識調査、事業所調査は、男女共同参画に関する調査と同時に行う

※ 2 外国人市民意識調査は、やさしい日本語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、インドネシア語、英語、中国語で作成し、「やさしい日本語+国籍から想定される言語」の2言語を封筒に入れて送る

※ 3 前回の日本人市民意識調査の対象人数は1,500人

(2) 調査時期

令和 6 年 11 月～12 月頃予定

(3) 調査票案

- ・【別添 1】日本人向け調査票（案）（男女共同参画と共同実施）
- ・【別添 2】外国人向け調査票（案）（多文化のみ）
- ・【別添 3】事業所向け調査票（案）（男女共同参画と共同実施）

別添 1～4 の資料
は、7 月 8 日当日
に配布します

(4) 調査票案に対する意見の依頼について

【別添 4】実態調査票案への意見書

以上

策定スケジュール

	R6年度												R7年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基本構想・基本計画 原案の作成	策定方針								現状分析・骨子検討						素案検討						案修正			
実態調査			調査設計				調査準備	実施	集計・分析	公表														
市民意向把握																				パブリックコメント				
審議会・協議会・日本語	会長相談		調査設計		調査票確認		報告(書面)						現状分析・骨子案		素案						確認(書面)			
庁内委員会		調査意見聴取		調査意見聴取								骨子案意見聴取		素案意見聴取							確認(書面)			
計画書・概要版の作成																					冊子作成・公表			